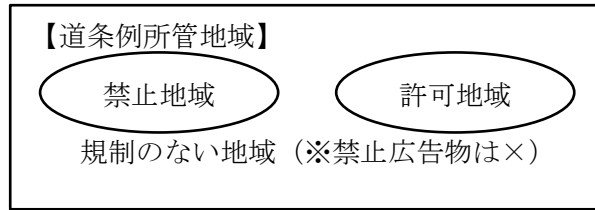


屋外広告物の規制地域の見直し検討について

1 北海道屋外広告物条例による規制地域

(1) 屋外広告物規制の概要

- 禁止地域(掲出禁止)
自然公園の特別地域、
高速道路・新幹線の沿道 等
- 許可地域(掲出に許可が必要)
都市計画区域、
国道・道道・鉄道の沿道 等



※自家用広告物(10㎡以下)、公共用広告物等は、禁止・許可地域でも掲出が可能

(2) 規制地域設定の法体系 (参考別紙)

- ① 条例に直接規定しているもの
- ② 条例では規制対象類型を定め、知事の指定に委ねているもの
例) 新幹線鉄道の区域及びこれから展望することができる地域で、知事が指定する区域 (条例第2条第1項第3号の2の2)

2 北海道景観審議会の役割

知事は、上記1(2)②の指定をしようとするときは、北海道景観審議会の意見を聴かなければならない。(条例第24条第1号)

3 制度を適切に維持するための取組み

(1) これまでの対応

- ・現在の指定のベースは、平成元年の大改正時のもの。
- ・その後は、不定期に新たな指定要望を市町村に照会している。
(H9、H13、H18、H22、H25、H27、H28)

(2) 平成28年度地域指定の見直し検討

規制地域の設定が地域の実情と乖離することのないよう、平成27年度以降は毎年、地域指定の見直し検討をしている。平成28年度は4月に市町村へ調査依頼。

- ① 規制地域の各類型について市町村の指定要望を調査
- ② 指定済地域の点検調査

【北海道屋外広告物条例関係規定】

<審議会の役割>

第24条 知事は、次に掲げる事項については、北海道景観条例(平成20年北海道条例第56号)第30条に規定する北海道景観審議会の意見を聴かなければならない。

* 禁止地域、許可地域を指定しようとするとき ほか